

ねん ど つ げ ち い き  
2018年度 柘植地域

# 人権映画上映会

柘植地域まちづくり協議会の人権啓発合同事業実行委員会  
は、各区の取り組みを支援しながら、柘植地域12区の相互交流  
と人権フィールドワークなどの人権意識向上に向けた住民啓  
発を合同で進めています。この取り組みの一環として、今年も  
柘植地域各区で人権映画上映会を催します。区の垣根を越え  
て、柘植地域住民のたくさんの方に参加していただくことがで  
きますよう、ここに案内をお届けします。



5/22 「やまなみ工房」合同フィールドワークより

じんけんけいはつごうどうじぎょうじつこういんちよう ほしもとひろのぶ  
(人権啓発合同事業実行委員長・橋本浩信)

## 各区上映作品一覧

区	上映日時	会場	内容 タイトル、[上映時間]	他地区の方の参加
岡鼻	6月24日(日) 午前10:30~(環境美化)	岡鼻区集議所	部落の心を伝えたいシリーズ4 [26分] 「人の世に熱と光を -水平の湯仰者 西光寺・清原隆宣-」	可
小林	7月11日(水) 午後14:30~	小林区集議所	わっかカフェへようこそ [35分]	区民のみ
上町	6月24日(日) 午前11:00~(環境美化)	上町区集議所	風の旅人 [30分]	可
下町	6月23日(土) 午後7:30~	下町コミュニ ティセンター	わっかカフェへようこそ [35分]	可
倉部	6月15日(金) 午後7:00~	倉部区公民館	日本でいちばん心温まるホテルであった奇跡の物語 [108分]	可
山出	1月13日(日) 午後2:00~	山出区集議所	わっかカフェへようこそ [35分]	区民のみ
前川	6月24日(日) 午前10:00~(環境美化)	いがまち人権 センター	部落の心を伝えたいシリーズ27 [29分] 「出会いから学ぶ」~しなやかな新世代・高田美樹~	可
野村	4月29日(日) 午後8:30~	野村区 集落センター	部落の心を伝えたいシリーズ30 [30分] 差別を問うた20年/29の証言	終了済
中柘植	6月24日(日) 午前10:00~(環境美化)	中柘植 集落センター	光射す空へ(アニメーション) [46分] 身近な人権問題 [34分]	可
上村	7月7日(土) 午後8:00~	上村多目的 集会施設	子どもとしつけ [16分] 「私」のない私 [30分]	可
小杉	6月2日(土) 午後7:30~	小杉区高齢者 等活性化セ ンター	おれたち、ともだち!(アニメ) [12分] にじいろのさかな(アニメ) [11分] 一つの花(アニメ) [23分] わっかカフェへようこそ [35分]	可
青葉台	6月24日(日) 午前10:30~(環境美化) 7月8日(日)11:00~	中央公園集 会所	明日へはばたけ えっ!これも人権? - 4コマ劇場より - [30分] わっかカフェへようこそ [35分]	可

# みんなで人権学習！ 映画・ビデオで学びましょう

講師料のかかる講演会によるのではなく、お金をかけずに人権研修ができる機会がこの映画会です。人権文化を高めていくことは、「まちづくり」の基本です。今回、各区で上映される作品内容を下に紹介します。

<p>人の世に熱と光を 水平の渴仰者 西光寺・清原 隆宣</p>	<p>21世紀の人権文化の思想的原点である『水平社宣言』。その精神を清原 隆宣さんは、ズバリ「水平のものさし」の見直しという。人は何故、平等になれないのか。人は何故、尊敬し合えないのか。西光万吉の系譜を引く清原 隆宣さんを通して、『水平社宣言』の核心を描いた画期的ノンフィクション作品。</p>
<p>わっかカフェへようこそ</p>	<p>あなたには「心のよりどころ」がありますか？忙しい日常に追われて誰かと「心进行交流」をおろそかにしていませんか？町の路地にただずこの小さなカフェにはいろんな人が訪れ出迎えます。ここは、ココロまじわるヨリドコロ。ようこそ わっかカフェへ【収録テーマ】・インターネットによる人権・高齢者の人権・外国人の人権</p>
<p>風の旅人 【30分】</p>	<p>ベッド式車椅子を通りがかりの人に押ししてもらいながら旅を続けた実在の人物の生き方を描いたマンガ『風の旅人』を、原作者である牧ローニさんの監修によりアニメドラマ化した作品。障がい者理解にとどまらず、「人間にとって自立とは」、「私たちが生きやすい社会とは」、「自由な生き方とは」等を問いかける内容。</p>
<p>日本でいちばん心温まるホテルであった奇跡の物語 【108分】</p>	<p>ホテルアソシア名古屋ターミナルの感動のエピソード。耳の不自由な従業員が仕事を通して大切なことを学ぶ『私に、ありがとう』。親孝行のためホテルに就職したフロント係の成長物語『なみだ味のスープ』。ホテルが倒産寸前から脱するきっかけとなった奇跡のドラマ『夢のバトン』。ホテル存亡の危機を乗り越えた、人と人との絆を描く『お客様からのおもてなし』。</p>
<p>「出会いから学ぶ」 しなやかな新世代 高田美樹</p>	<p>人は人との関わりなくして生きることはいけません。マイナスの出会い、プラスの出会い、…そして、出会いが人を変え人生を豊かに作り上げていく。高田美樹(29)、高校での生涯の仲間との出会い…母方の祖父との18年目の出会い直し…働く現場で実体験した様々な差別…それらを全て養分に転換し、しなやかに生きる。暗・重・辛を明・軽・楽に変える新世代の誕生。</p>
<p>「差別を問うた20年/29の証言」</p>	<p>『部落の心を伝えたいシリーズ』は、当事者が自ら出演し部落問題の本質を語るという独自のスタイルを確立、全国から熱い支持を受けてきた。全巻を揃えた大学や教育・啓発機関、視聴覚ライブラリーも数多い。シリーズ第1作から20年、全29巻の出版を果たした今、20年を俯瞰し語り部たちの至言を網羅した本巻を制作。</p>
<p>光射す空へ 【46分】</p>	<p>若年性認知症、同和問題、LGBTといった様々な人権課題に焦点を当て、「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描いた作品。登場人物たちとともに、誰もが人権を尊重され自分らしく生きていける社会について考える。</p>
<p>身近な人権 【34分】</p>	<p>人権は心の問題であり、命の問題です。一人ひとりが人権に対する意識を少しずつ持つ事で、救える命もあります。本作品は、身近な人権問題に気づき、普段の生活の中で人権問題を意識させるために問いかけ、考えさせる教材です。</p>
<p>子どもとつけ 【16分】</p>	<p>過保護や過干渉、育児不安や、つけへの自信喪失。このビデオではそんな子育てに関する問題を解決するためのヒントを紹介しています。</p>
<p>「私」のない私 【30分】</p>	<p>人権意識を高めることによって差別に気づく人が増えつつある。しかし、差別の現実に向き合った時に、傍観する、差別する側に同調するという人が少なくない。それが人権問題の解決を妨げる重要な要因として働いている。このビデオは、自分自身の気持ちや考えを率直に表現し、差別をなくすための一歩を踏み出すための教材である。</p>
<p>おれたち、ともだち 【12分】</p>	<p>ある日、キツネは&lt;ともだち&gt;を始めることを思いつきました。1時間100円でともだちになってあげるのですが、さて…</p>
<p>にじいろのさかな 【11分】</p>	<p>にじいろに輝くうろこをもった、世界でいちばん美しいさかな。でも、彼はひとりぼっちでさみしい。ある日彼は、かしこいタコに相談に行くことになりましたが……</p>
<p>一つの花 【23分】</p>	<p>昭和19年(1944年)の夏、日本は太平洋戦争の真只中。戦況は悪くなるばかりで食べ物も不足していた。2歳にもならないゆみ子が最初に覚えた言葉は「一つだけ、ちょうだい」。いつもお腹をすかして「もっともっと」とねだるゆみ子に「じゃあね、一つだけ」と分けてくれるお母さんの言葉でした。</p>
<p>えっ！これも人権？ -4コマ劇場より- 【30分】</p>	<p>日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほどこれも人権問題なんだ」とその大切さに気づく、4コマ・マンガと実写でわかりやすく構成されています。3部構成「子どもの巻」「暮らしの巻」「会社の巻」</p>